



80才、90才と「高齢になっても」、今後ますます増える「ひとり暮らし」になっても、地域の人とのつながりは、いきいきと豊かな生活を送る糧。また、いざという時の安心の糧となります。支え合いを育む日常の活動を「**地域のお宝**」と称し、ご紹介します。

沢野地区

しんこうかい 下浜田町親交会



除草作業メンバー



グラウンドゴルフメンバー

高齢者が交流する会「**下浜田町親交会**」は20年以上の歴史があり、会員は72歳～97歳までの24名が入会しています。昨年度から1%まちづくり事業の児童・高齢者の居場所づくり活動として助成を受け、町内に6箇所ある公園の**除草作業**を年3回、**グラウンドゴルフ**を週2回、新浜公園で行っています。

除草作業の様子



男性会員（特に1人暮らしの高齢者男性）に地域交流のきっかけになればと声を掛けて実施

グラウンドゴルフの様子



開始前にみんなでラジオ体操



毎回8ホール×4ラウンドプレー



休憩時には飴のお裾分け

健康麻雀の様子



昨年度から1卓で開始

輪投げ大会の様子



大会の後は全員でお茶のみ

他にもイベントとして**健康麻雀**（月2回）、**輪投げ大会**（年4回）を行うほか、親睦旅行、花見会、納涼祭、忘年会、新年会も実施しています。

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

育成会の芋掘り体験支援の様子



今年度は役員含めて約50名が参加し、じゃがいもは豊作で大盛況

下浜田町には子供が多く住んでおり、育成会には約200名が加入しています。下浜田町親交会は「子供と高齢者が元気だと地域も元気になる」との思いから年1回(6月)育成会の芋掘り体験の支援も行っています。

★会員のみなさんからお話を伺いました★



会長
竹内 克之さん
(85歳)

令和元年から会長を務めています。「公園の除草作業は、遊具等の状態も確認しながら、子供達の安全な遊び場を作っています。作業の際は、1人暮らしの高齢者男性に社会参加のきっかけになればと声を掛けています」とお話を伺いました。



副会長
富岡 誠一さん
(73歳)

60代の頃に区長代理を6年間務めていました。「親交会の会員は全員70歳以上と高齢であるため、毎年健康上の都合で活動の参加者が減少傾向にありました。そこで、私も一緒に会を盛り上げて行こうと思い立ち、5年前に入会することにしました」とお話を伺いました。



齋藤 小枝子さん
(89歳)

80歳からグラウンドゴルフを始めてもうすぐ10年になります。「ここにくると若い人と話しができて元気をもらえます。家にこもって何もしないと足腰が弱ってしまうので、可能な限り続けていきたいです」とお話を伺いました。



秋山 シゲルさん
(80歳)

参加したきっかけは、3～4年前にグラウンドゴルフのメンバーが家に誘いに来てくれたこと。「同時期に入会した女性メンバーとは家が近所ですが、特に面識はありませんでした。ここに参加するようになって仲良くなりました」とお話を伺いました。

“人生100年時代” 高齢者にとっては**健康寿命の延伸**がとても重要で、課題でもあります。下浜田町親交会のみなさんは、つながりの薄い高齢者や1人暮らし高齢者に声を掛け、新規会員を募りながら**楽しい居場所づくり**をしています。また、公園の除草作業や、育成会芋掘り体験の支援活動は、子供と高齢者が触れ合う貴重な機会となり、**地域コミュニティの活性化**に結び付いています。このような**“地域のつながり”**が、長く健康でいられる秘訣になるのではないのでしょうか。

★あなたの地域のお宝情報を募集しています！
「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は右記お問い合わせまでお願いします。

お問い合わせ
太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229



過去の通信閲覧はこちら